

よしの川

Zoomに慣れるための
「人間ベートーヴェン」特別ゼミ
徳島学習センター所長 石川榮作



昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、第一学期の面接授業はすべて中止となり、また第二学期も3密を避けながら受講者数を制限したりして対面授業を実施したもの、一部の開講科目についてはZoom(Web)授業に切り替えました。

ところが、Zoomを使ったことがない学生も多く、そのZoom(Web)授業をキャンセルせざるを得ない学生もありました。私自身もZoom(Web)授業の経験はまったくなく、ましてやその世話をしたりホスト役を務めることなど、パソコン操作に苦手な私には考えられないことでした。Zoom(Web)授業実施の必要性に追い詰められて、放送大学本部によるZoom講習会にもできるだけひんぱんに参加し、数か月間試行錯誤の末、やっとホスト役の操作方法を習得することができました。Zoom(Web)授業の担当教員と共同ホストを務めるにあたり、受講生を対象としてZoom接続テストを繰り返し行いましたので、なんとかそのZoom(Web)授業は何のトラブルもなく終了しました。Zoom(Web)操作に自信を持つと同時に、ウイルス感染収束の先行きが見通せない中で、今後の新しい学習スタイルのためにも学生とともにZoom操作に慣れておく必要性をつくづくと思い知った次第です。

そこで考え出したのが、Zoomに慣れるための「人間ベートーヴェン」特別ゼミです。もちろん以前から対面授業形式で行っている石川ゼミ「文学と映像」は、2021年度も従来どおり対面で行いますが、この特別ゼミだけはZoomを使おうというものです。学生もZoomに慣れる機会が増えるし、普段徳島学習センターに来所できない学生も自宅で受講できますので、受講生が増えるというメリットもあります。これを中国四国ブロック、さらには全国の学習センターの学生も参加できるようにすれば、教員と

第90号
2021年4月1日発行
放送大学
徳島学習センター

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24
TEL (088)602-0151
FAX (088)602-0152

学生間のコミュニケーションとともに、学生同士の交流の輪も大きく広がるというメリットもあります。これは対面ゼミでは得られない、Zoomならではのメリットだと思います。

そこで具体的には、4月から偶数月にZoomを使って6回特別ゼミ(1回1時間)を行うというものです。6回のゼミ内容は、(1)ボン時代のベートーヴェン、(2)ウィーンでの音楽活動開始、(3)「ハイリゲンシュタットの遺書」と名曲誕生、(4)「不滅の恋人」にあてた手紙、(5)愛の破滅と『ベートーヴェンの日記』と家族的友愛、(6)交響曲第九番と「ヒューマニズム」の完成です。定員は20名で、徳島学習センター学生を中心に、他の学習センターの学生も受講可能とします。実施日や申し込み方法等については、システムWAKABAのお知らせをご覧ください。

ベートーヴェンの音楽は「苦悩」に満ちたもので始まっていても、最後には必ず「歓喜」や「癒(い)やし」、生きていることへの「感謝」、輝かしい未来への「希望」あるいは「祈り」で終わっています。難聴という「苦悩」にも屈せずに、それを作曲へのエネルギーに変えて、「歓喜」の音楽を作り出したところに「人間ベートーヴェン」の魅力があります。Zoomに慣れると同時に、そのような「不屈の精神」を持った「人間ベートーヴェン」から現代の私たちに大切なものを学び取ることにしましょう。今のコロナの「苦しみ」もいつかは「歓び」につながると、未来に希望を託して、Zoomでお会いすることを楽しみにしています。



ベートーヴェンが遺書を書いた家
(ウィーン郊外ハイリゲンシュタット)

ご卒業おめでとうございます

令和2年度第2学期、徳島学習センターから28名が卒業されました。

新たに卒業証書・学位記を授与された皆様に対し、センター職員一同、心よりお祝い申し上げます。

卒業生のご紹介

<教養学部>

※五十音順

☆生活と福祉☆ 安西 俊治さん 川上 正さん 小松 崇俊さん 吉成 俊輔さん

☆心理と教育☆ 相原 佳寿子さん 安芸 幸恵さん 大道 貴代子さん 神野 威さん
桑島 祥暢さん 鳥庭 康代さん バロス造田 幸子さん

☆社会と産業☆ 鈴木 智栄さん 柳本 聖さん

☆人間と文化☆ 谷 正博さん

☆情 報☆ 大戸井 祥二さん 志摩 舎人さん 杉本 光伸さん 鉄谷 雅史さん

☆自然と環境☆ 如月 真実さん 山西 順子さん

※掲載を希望されなかった方の氏名は記載しておりません。

～卒業証書・学位記授与式での記念撮影～



2021年3月28日徳島学習センターにて



卒業生・修了生の皆様から メッセージをいただきました



※順不同

3度目の卒業です。好きな英語の科目をたくさん取りながら、楽しんで勉強しました。在学期間中には色々なことがありましたが、乗り越えることができました。自分のペースで勉強できるのは、放送大学の大きなメリットの一つです。次は情報コースに入ります。パソコンが好きなので、情報コースの最新の知識を勉強するのが楽しみです。これからもよろしくお願いします。

生活と福祉コース 川上 正

放送大学に入学して「こんなに単位を修得するのに難しい大学はない。」と思いました。「受動」ではなく「能動」の力とそれを維持する。休学もしながら約14年かけて卒業にたどりついた。時々かかってくる本部の方からの助言。面接授業での様々な年代、仕事などの人々との出会い。放送大学だからこそだと思いました。卒業してからも、また大学院等も含め、「生涯学習する人」になりたいと思います。

心理と教育コース 桑島 祥暢

早いもので、放送大学でお世話になって14年、5度目の専攻・コースでの卒業となりました。学習センターの先生や職員の皆様をはじめ、センターやSNSで知り合った学友に励まされ、卒業の日を迎えることができました。新型コロナウイルス流行のため幕張での学位記授与式に行けないのは残念ですが、また一つ大きな節目を迎えたことに感謝しております。4月からは自然と環境コース及び大学院修士選科生に入学します。よろしく！

情報コース 大戸井 祥二

授業内容で印象深かったことが二つある。自動的に頭に浮かぶ自動思考は根源的な自分の感情や要求ではなく、認知の歪みによって起こるものであること。真剣に向き合う程のものではない。もう一つはアルコール。アルコールを飲むと、脳の活動の抑制が脳の表面から深部に向かって進行する。ほろ酔いとは、理性を司る大脳新皮質が麻痺し、感情や本能を司る大脳辺縁系が解放される状態である。酔うとは只それだけのこと。悩みと飲酒。少しほは客観的に見られるようになったと思う。

心理と教育コース 神野 咲

2回目の放送大学卒業となりました。まだまだ学びたいという意志がありましたので、引き続き入学して、学習を続けていきたいと考えています。新型コロナウイルス感染症の流行で面接授業への参加をためらってしまう状況が続いています。共に学んでいる皆様と早く席を並べられる日が来るよう願っています。

生活と福祉コース 吉成 俊輔

入学当初は最短で卒業したいとの意気込みでしたが、転職も重なり仕事との両立に疲れ、一時は退学を考えた事もありました。友人家族の支えや励ましに後押しされ、休学も含めて10年かかりましたが卒業できる事は大変ありがとうございました。感謝の気持ちで一杯です。

心理と教育コース 卒業生



「50年後の卒業」

私は昭和45年3月、大学工学部土木学科を卒業した。そして一昨年、平成31年、3月放送大学（以下本学）の教養学部人間と文化コースを卒業した。今回、令和3年情報コースを卒業して、ほぼ50年後の3回目の卒業であった。本学の入学目的は、私のキャリアアップや資格取得ではなく、生涯学習であり、無為徒食を避けるためとボケ防止もその理由であった。私は土木エンジニアとして海外の土木工事の施工管理を主として、おもな仕事場所は発展途上国であった。中東、アジア、南米、中米などに及んだ。しかしながらそれぞれの国の文化や歴史や人類学を勉強することなく、40年におよぶサラリーマン生活を終えてしまい、在宅の年金生活に入った。本学の人間と文化コースは非常に興味深いコースであった。とくに高橋和夫先生はテレビでよく拝見することもあり、国際政治、中東の文化と歴史の講義を集中的に視聴した。また、稻村哲也先生の文化人類学、博物館学、フィールドワークなどは実践を通じての講義であったので、これも集中的に視聴した。両先生は実践的であり、非常に見識が高く、共鳴することがたびたびあった。本学では教養学部の6コースを卒業すると3月の学位記授与式に名誉学生（グランドスラマー）として特別表彰される。1コースで最低2年在籍が必要なので、4コースの場合は最低8年必要になる。私は現在73歳で、あとはあまり時間がない。名誉学生達成は寿命との競争なのである。

情報コース 志摩 舎人

9年間大変お世話になりました。当初は早い卒業を望んでおりましたが、途中から家事都合等でゆっくりしたペースで学ぶ事にしました。この間に子供たちも成長し、今では大学生です。面接授業では様々な年代の方と交流させていただきました。人生の先輩方から子育ての悩みを聴いていただいたり、アドバイスをいただきたり、人と関わる事の大切さも学びの一つになりました。本当に感謝しております。ありがとうございました。

心理と教育コース 安芸 幸恵

人間と文化コースを卒業後、情報コースでは学校教育におけるICT活用を中心に学習してまいりました。その最中、新型コロナウイルス感染症による学校の長期休業が、児童生徒に1人1台の端末環境を整える「GIGAスクール構想」の実現を加速させ、まさに激動の2年間でした。この4月から、社会と産業コースでさらに学習を深めてまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

情報コース 鉢谷 雅史

19年度に放送大学を通じて他大学の博物館実習科目を受講しました。放送大学で学んだ博物館に関する科目の総まとめで、学芸員の実際を知る良い機会を得ることができました。20年度は単位認定試験が自宅受験となり、それまでは単位認定試験の受験可能日で選んでいた履修科目が、試験日にかかわらず履修できるという充実の1年でした。今回が5回目の放送大学卒業です。4月から最後の全科履修生となります。

自然と環境コース 如月 真実

心理学を学びたくて入学しました。防災教育に携わっているなかで、毎年、多くの災害が起り、事前の対策が喫緊の課題となっており、災害復興の中で心の問題を抱える児童や家庭が増えていると感じていたからです。現在、教員として「どうすれば子ども達を支えていけるのだろう。」と強く思い、心理学を更に専門的に学びたくなりました。大学院では認定心理士の資格が取れるように頑張り、臨床心理士を目指していきたいです。

心理と教育コース 鳥庭 康代



たくさんの寄り道をしてとうとう卒業することになりました。お世話頂きました教職員の皆様、ありがとうございました。次年度からは自然と環境コースに再入学の予定です。これからも様々な方面に首を突っ込み、道草したいと考えております。今後とも宜しくお願ひいたします。

社会と産業コース 柳本 聖

放送大学大学院を修了した後、迷わず学部入学し、今回一回目の卒業をします。放送大学での学習は孤独に感じるかもしれません、面接授業の積極的な利用をお勧めします。その分野の一流の教授から学ぶことができる本当に贅沢な機会です。また、在学中サークル活動やオフ会（認定試験後の打上げ等）にも参加していました。全国に学友ができ、人と人のつながりも楽しめる学生生活が送りました。是非、試してみてください！

心理と教育コース バロス造田 幸子

ありがとうございました。

心理と教育コース 卒業生

卒業に当たり、先生方、学習センターの皆様に厚くお礼申し上げます。新たなコースで引き続き学習する予定です。今後ともよろしくお願ひいたします。

人間と文化コース 谷 正博

コロナ禍で面接授業は中止になったり、試験も自宅になったりとしたが、なんとか卒業にこぎつけて、ほっとしている。記憶力も少々頼りなくなっている。でも、これからも学んでいきたい。

自然と環境コース 山西 順子

この度の情報コース卒業で、教養学部の全6コースを総て卒業することになりました。平成15年に定年退職してから18年間、人生の5分の1をかけた結果です。放送大学の豊富な授業科目、著名な講師の講義を受講して、青春時代の夢を叶えることができ、達成感に浸っているところです。今後も選科履修生として、いつまで続けることができるか、身体と脳の加齢による劣化に挑戦しようと思っています。

情報コース 杉本 光伸

「放送大学名誉学生」の称号付与おめでとうございます！！

情報コース 杉本光伸さんがすべてのコースを修了され、放送大学名誉学生の称号が付与されました。

また、長年の努力を称え卒業証書・学位記授与式において所長表彰を授与しました。



面接授業の追加登録について

2021年度第1学期面接授業

面接授業は、空席のある科目について「面接授業追加登録」手続きで面接授業科目の登録を行うことができます。

徳島学習センター開講分

日 程	科 目 名	担 当 講 師
2021年4月17日（土） 18日（日）	★日本古代・中世史	衣川 仁 (徳島大学大学院 教授)
	★地震災害に備える	西山 賢一 (徳島大学大学院 准教授)
2021年4月24日（土） 25日（日）	★心理検査法基礎実習	川西 智也 (鳴門教育大学 講師)
	★台湾史概説	荒武 達朗 (徳島大学大学院 教授)
2021年5月 8日（土） 9日（日）	地域経営論	萩原 八郎 (四国大学 教授)
	地層の科学	石田 啓祐 (徳島大学 名誉教授)
2021年5月15日（土） 16日（日）	新・初步からのパソコン	中山 慎一 (徳島大学大学院 准教授)
2021年5月22日（土） 23日（日）	漢方薬で健康生活を！	梅山 明美 (徳島文理大学 教授) 野路 征昭 (徳島文理大学 准教授)
2021年5月29日（土） 30日（日）	心理学実験2	高原 光恵 (鳴門教育大学大学院 准教授)
	徳島県で地震に備える	村田 明広 (徳島大学 名誉教授)
2021年6月 5日（土） 6日（日）	ベートーヴェンと第九交響曲	石川 榮作 (放送大学徳島学習センター 所長)
	徳島県人の北地跋渉	平井 松午 (徳島大学 名誉教授)
2021年6月12日（土） 13日（日）	現代社会の地理空間情報	塚本 章宏 (徳島大学大学院 准教授)
	環境放射線と原発事故	中山 信太郎 (甲南大学 非常勤講師)
2021年6月26日（土） 27日（日）	行政法	上原 克之 (徳島大学大学院 准教授)
	プレゼンテーションの理論 と実践	加藤 浩 (放送大学 教授)
2021年7月 3日（土） 4日（日）	和食文化を考える	高橋 啓子 (四国大学 教授) 後藤 月江 (四国大学短期大学部 講師)
	心理学実験3	川野 卓二 (徳島大学 名誉教授)
2021年7月10日（土） 11日（日）	瀬戸内海地域ことば	嶋口 有香子 (四国大学 講師)

★印の科目は追加登録できません

※新型コロナウイルス感染防止対策の対応について

◎非接触温度計にて検温を実施します。(発熱等、体調の悪い方は受講できません)

◎マスクの着用・手指の消毒等をお願いします。

面接授業の追加登録について

空席状況の発表

4月16日（金）12時～

- ・空席状況は学習センターにて掲示します。
- ・放送大学ホームページでも公表します。

【システム WAKABA ログイン→面接授業（第1学期）→お知らせの「空席状況のお知らせ】

- ・4月22日（木）15時以降はシステム WAKABA で空席状況をリアルタイムで確認することができます。

【システム WAKABA ログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索】

追加登録期間 4月22日（木）～科目ごとの受付期限日（※）まで

※原則として開講日の1週間前までです。（前ページの表の★印の科目は追加登録できません）

申請方法

①センター窓口での申請

- ・必要なものは学生証、授業料（1科目¥5,500）、面接授業科目追加登録申請書（HPでダウンロード可、学習センターにもあります）の3点です。（空席数より希望者が多い場合、抽選）

②郵送での申請（郵送受付は追加登録開始2日目から受付期限日の閉所時間まで必着）

- ・面接授業科目追加登録申請書
- ・学生証のコピー（申請書に貼付してください）
- ・授業料（登録科目数×¥5,500）
- ・返信用封筒（長形3号、宛名を明記し、84円切手を貼付）

以上4点を同封のうえ、現金書留により徳島学習センターにお送りください。

※希望者多数の場合は窓口での申請者を優先します。登録できなかった科目的授業料は返送費用を差し引いた金額を返金します。

■追加登録方法の注意点■

- ・お電話での申請は受け付けておりません。必ず窓口か郵送での申請をお願いします。
- ・追加登録は、代理人による登録も可能です。ただし、受講する本人の学生証をご持参ください。
- ・郵送の場合、郵送している間に満席になることも考えられます。その場合は返金となりますので、ご了承ください。なお、返金は、返送費用を差し引いた金額です。
- ・大学院生は申請できません。また、一度単位を取った科目、日程が重複している科目も申請できません。なお、大学院生や一般の方でも授業を聴講することができる制度として、「共修生」制度があります。試験・レポート等の義務はありませんが、単位も付与されません。受講には条件がありますので、開講する学習センターへお問い合わせください。

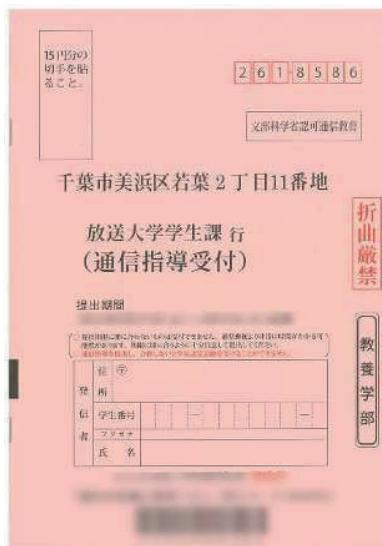
通信指導について

通信指導とは

学生生活の栄 学部:p.66~ 大学院:p.63~

各学期の途中に一定の範囲から出題された課題について、その答案を大学本部に提出し、担当教員の添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導を提出しなければ単位認定試験の受験資格が得られませんので、必ず期限内に提出してください。

通信指導問題は、印刷教材と一緒に大学本部（千葉市）よりご自宅に送付されます。発送状況については【システムWAKABA→教務情報→学生カルテ→教材発送情報】にて確認できます。通信指導問題が5月6日（木）までに届かない場合は大学本部（TEL:043-276-5111）へお問い合わせください。



通信指導（見本）

提出期間

【郵送】 2021年5月14日（金）～2021年5月28日（金） 本部必着

※提出期限を過ぎたものは受理できません。なお、個別の到着確認はできませんので、郵送物が大学本部へ到着したかを確認したい場合は、追跡確認のできる送付方法を郵便局や宅配業者にご相談のうえ、ご送付ください。

【Web】 2021年5月7日（金）10:00～2021年5月28日（金）17:00

※利用するパソコンおよびネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出（送信）してください。

通信指導について

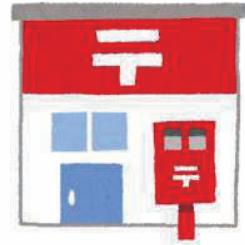
提出状況の確認

【郵送】

問題冊子の受付処理が済むとシステムWAKABAの以下の画面において、通信指導の欄が隨時「受理」と表示されます。郵送での提出状況は、Web通信指導の提出状況表示には反映されませんので、システムWAKABAにてご確認ください。

- (1) 教務情報→履修成績照会
- (2) 教務情報→学生カルテ→単位習得状況情報
- (3) 教務情報→単位認定試験時間割照会（学生用）

目安として6月4日（金）頃までに全ての科目が「受理」と表示されます。



【Web】

Web通信指導のトップページ画面において、科目一覧の各科目の欄内に「提出済（送信済）」と表示されます。システムWAKABAの上記(1)、(2)、(3)の画面は、目安として提出（送信）いただいた翌日か翌々日に「受理」と表示されます。

自習型解答・解説

通信指導の答案を期限までに提出した方には、自習型問題の解答・解説が送付されます。

6月29日（火）までに届かない場合は大学本部へお問い合わせください。

評価

提出された答案は、当該科目の担当教員が添削指導を行い、添削結果を送付します。この結果により、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

添削結果返送時期：2021年6月末～2021年7月上旬

下記の未着期限にまでに添削結果が届かない場合は大学本部にご連絡ください。

- ①択一式科目（併用式科目の択一部分） 2021年7月 7日（水）
- ②記述式科目（併用式科目の記述部分） 2021年7月13日（火）

通信指導の合否結果は添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」によって通知されます。合格の場合は、当該科目の試験日時など等が記載されます。未提出または不合格の場合は受験できません。なお、単位認定試験通知（受験票）は、添削結果より前に届くことがあります。

所長・客員教員のご紹介

①専門分野 ②学習相談（★）の日

所長

石川 榮作 徳島大学名誉教授

①独文学

ドイツ中世の文学作品と、ワーグナーのオペラ作品を研究。

②随時

客員教授

川野 卓二 徳島大学名誉教授

①行動統計学

身の回りの事象を理解するために収集したデータを集約する統計学。

②金曜日 13:00~16:00

客員教授

岸田 佐智 徳島大学大学院教授

①保健学

女性の健康支援看護学を中心に、妊娠や分娩、育児期の看護の研究。

②水曜日 13:00~16:00

客員教授

小川 宏樹 徳島大学大学院教授

①建築計画学

建築物の設計に必要な、意匠、構造、環境・設備に関する研究。

②火曜日 10:00~13:00

客員准教授

山内 曜彦 徳島大学大学院准教授

①英文学

イギリスやアメリカの文学作品における風刺やユーモアの研究。

②水曜日 10:00~11:30

客員准教授

塚本 章宏 徳島大学大学院准教授

①空間情報論

地域・歴史資料を GIS（地理情報システム）によって視覚化し、空間的構造を明らかにする研究。

②木曜日 10:00~13:00

客員准教授

川西 智也 岩門教育大学講師

①臨床心理学

老年心証心理学やコミュニティ・アプローチの研究。

②第2・4金曜日 10:00~13:00

★学習相談

学習上の相談（効果的な学習方法・履修科目の選択・履修計画・レポートのまとめ方など）について、所長および客員教員が直接相談に応じます。（30分程度とします）

学習相談の日程は先生方のご都合により変更となる場合がありますので、相談を希望される方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。なお、ゼミの時間は学習相談の時間から除きます。

ゼミのご案内

ゼミ

文学と映像

石川 榮作

第3木曜日 14:00~15:30

文学作品を原作とした映画・演劇・オペラ等を比較考察します。

行動統計学

川野 卓二

第3金曜日 14:00~15:30

データの分析・理解に役立つエクセルを活用した統計法を学びます。

家庭で行う看護

岸田 佐智

第3水曜日 14:00~15:30

家庭で行う看護について皆で話し合います。

建築とまちづくり

小川 宏樹

第1火曜日 10:30~12:00

建築物の設計や地域資源の建築を活かしたまちづくりを学びます。

古今東西の風刺文学

山内 晓彦

第3水曜日 10:00~11:30

古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます。

空間情報論

塚本 章宏

第3木曜日 10:30~12:00

地域・歴史資料を GIS (地理情報システム) によって視覚化し、空間的構造を明らかにすることを学びます。

コミュニティのなかでの心理支援

川西 智也

第4金曜日 10:30~12:00

学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。



★受講は無料ですので、皆さんふるってご参加ください！

★ゼミの受講を希望される方は、事務室受付カウンターにある受講申込用紙に記入の上、職員に渡していただくか、電話・メールにてお申し込みください。

TEL : 088-602-0151

MAIL : toku-sc@ouj.ac.jp

※変更になることがありますので事務室前の掲示板でご確認ください。

“まなびの森” 講演会について

☆2021（令和3）年度 前期講演内容

※要予約※

◎時 間 13:00~15:00 ◎場 所 徳島県立図書館 3階集会室1

◎定 員 各20名（開催1ヶ月前から参加申込を受け付けます。定員になり次第締め切ります。）

※マスクを着用してご参加ください。

※新型コロナ感染拡大防止のため中止する場合がありますので事前にご確認ください。

4月24日（土）	ベートーヴェン「ハイリゲンシュタットの遺書」と芸術への情熱 徳島学習センター所長	石川 榮作
5月29日（土）	モラエスと日本の精神性について とくしま学博士	山口千恵子
6月26日（土）	暮らしに生きる阿波の方言 徳島大学教授	村上 敬一
7月31日（土）	阿波の縄文時代——集落とくらし—— 徳島大学教授	中村 豊
8月28日（土）	アミノ酸と酵素のちから——脳におけるアミノ酸代謝の疾患酵素学—— 徳島大学副学長	福井 清
9月18日（土）	避難所運営と感染症への対応を学ぼう～感染症への取り組みとは！～ とくしま学博士	武市 義雄

※各講演会開催日の前日までに徳島学習センターへお電話でお申し込みください。

☎ 088-602-0151 まで

★1月～2月の様子★



1月16日（土）
阿波の文化財を地球科学から観る 徳島大学名誉教授 石田 啓祐



2月13日（土）
蜂須賀家政と関ヶ原の戦い とくしま学博士 郡 利明

事務室だより

単位認定試験問題・回答等の公表について 学生生活の葉【学部】P75～【大学院】P72～

2020年度第1学期・2学期の単位認定試験問題（全科目）と解答（一部）・解答のポイント等は、下記の期限迄システム WAKABA「学内リンク」（トップページ右上）にて掲載するとともに、視聴学習・図書室にて公表（閲覧のみ）しています。

単位認定試験問題（全科目）・解答（一部）・解答のポイント等

2020年度第1学期 公表期限：2021年8月18日（水）迄

2020年度第2学期 公表期限：2022年2月16日（水）迄

証明書の発行について

学生生活の葉【学部】P103～【大学院】P91～

各種証明書の発行を行っています。

「学生生活の葉」巻末にある様式9、10（大学院は様式8、9）に必要事項を記入の上、

事務手数料（1通200円）を添えて、学習センター窓口までお申し込みください。

「諸証明書交付願」はシステム WAKABA からもダウンロードできます。

なお、発行までに1～2週間を要する証明書もありますので、十分に余裕を持って請求してください。

■郵送による申請希望の場合は、

- ①諸証明書交付願
- ②現金書留又は郵便定額小為替証書（1通200円）



- ③返信用封筒（長形3号型封筒に宛名明記、84円切手を貼付。2通の場合は94円切手を貼付。）

以上3点を同封の上、学習センターまで送付してください。

学生証の発行について

学生生活の葉【学部】P18～【大学院】P24～

学生証の交付を行っています。（単位認定試験受験や面接授業受講、視聴学習・図書室利用等に必要です。）

■新規入学者は入学許可書をご持参ください。

■学生証の有効期限が切れている方は旧学生証をご持参の上、新しい学生証と交換してください。

■システム WAKABA へ顔写真の登録が終わっていない方は学生証の発行ができません。

■郵送による交付申請希望の場合は、

- ①「入学許可書」のコピー又は「有効期限の切れた学生証」
- ②返信用封筒（封筒に宛名明記、簡易書留料金404円切手を貼付。）
- ③新規入学者は本人確認のできる証明書のコピー（運転免許証等）

以上2点又は3点を同封の上、学習センターまで送付してください。

なお、紛失及び氏名変更等の再発行の際には「学生証再発行」（「学生生活の葉」巻末にある様式8、大学院は様式7）にご記入の上、ご持参ください。再発行時のみ手数料が必要です。（1枚500円）

事務室だより

学割証の発行について

全科履修生及び修士全科生・博士全科生のみが申請でき、JR（乗車券・回数券）に割引が適用されます。

詳しくは、徳島学習センター発行の「利用の手引き」（P10）および「学生生活の栄」（学部P128～、大学院P115～）をご覧ください。

卒業研究ガイダンス、大学院（修士全科・博士）入学希望者ガイダンスのお知らせ

■場所：徳島学習センター3階講義室

★卒業研究ガイダンス

■日時：6月19日（土） 14:00～15:30（予定）

★大学院入学希望者ガイダンス

■日時：6月20日（日） 10:00～11:00（予定）

※資料の準備の都合がありますので、事前にお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止について

全国的に「新型コロナウイルス」の感染者が増加しています。感染拡大を防ぐためには一人ひとりが感染予防対策を意識し、慎重な行動をすることが大切です。安心して学習センターを利用していただくためにも、以下のことにご協力くださいますようお願いいたします。

◎風邪の症状（発熱・頭痛・咳・のどの痛み）がある方、嗅覚・味覚に異常を感じるなど、

体調に不安のある方は来所をご遠慮ください。（ご家族に症状がある場合もご遠慮ください。）

◎マスクの着用、手洗い、手指の消毒など、感染予防対策をお願いします。

◎密集・密接とならないように、間隔をあけて利用してください。

◎講義室やラウンジでのお食事はご遠慮ください。



※感染が拡大している地域との往来は慎重に！！

- ・ホームページ等で訪問先の情報を確認し、当該都道府県の要請に沿った行動を！
- ・「自分が感染しているかもしれない」ことを意識した行動を！

※駐車場の利用について

徳島大学本部駐車場は職員専用の駐車場となっており、学生の利用は



できません。ゼミや学習相談、視聴学習・図書室での学習などで学習センターを利用する際は、必ず、公共交通機関または近隣の有料駐車場を利用して下さい。自転車やバイクを利用の方は日亜会館南側駐輪場を利用して下さい。
(土・日曜日は利用可能です。)

図書室だより

利用時間について

火曜～金曜 10：00～18：00

土曜・日曜 9：30～17：30

(新型コロナウイルス感染防止対策のため上記時間となっております。)

※月曜・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）はお休み

◎入室の際にカウンターへ学生証をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要のない手荷物はコインロッカー（100円・使用後返金式）へお預けください。

Wi-Fiの利用について

視聴学習・図書室で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続が可能です。

- ・情報セキュリティ研修（システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修）を受講した後、視聴学習・図書室のカウンターへ「無線LAN利用申請書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。（申請書はカウンターにあります）
- ・ご自分のPC等の設定画面に交付された「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDに接続し、同許可書に記載されているIDおよびパスワードを入力してインターネットに接続します。（接続は各自で行ってください。）また、「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、今回のWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご留意ください。
- ・徳島学習センター以外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用してインターネット接続が可能です。（一部の学習センターを除く。）

パスワードの変更について

システムWAKABAのパスワードは不正利用を防ぐため、必ず初期パスワードを変更してください。一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、システムWAKABAにログインできなくなります。

～視聴学習・図書室ご利用にあたってのご注意～

- ・学習センター図書室内の図書・DVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸し出しはできません。貸し出しさは附属図書館で一括して行いますので、カウンターへご相談ください。なお、2019年度から新規開設科目のDVD・CDは、学習センターに配架されていません。
- ・室内では飲食、通話、録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします。
携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジへ出てお願いします。
図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。（複写にあたっては一部制限があります）
- ・視聴の手続きは閉室時刻の45分前までにお願いいたします。

～退任のご挨拶～

徳島学習センター客員教授 雄西 智恵美

2017年より4年間、客員教授としてお世話になりましたが、今年度をもちまして退任させて頂くことになりました。大変お世話になりありがとうございました。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が始まってから一年が過ぎましたが、いまだ先行きが見通せない状況が続いています。大学での授業はオンラインとなり、卒業式や入学式などの開催も叶わず、若いエネルギーにあふれていたキャンパスも様変わりしてしまいました。ソフトウェアの機能を駆使して様々な教授が工夫されているとは思いますが、教育の基礎は対人関係にあると思いますし、特に看護学教育は、「看護すること」を対人関係の体験を通してしか学べない要素があるため、看護教員は葛藤を抱えながらの日々です。

担当させて頂いたゼミは「がん看護について」をテーマに行いました。がんに罹患しても長く生きられる時代となっていますが、がんの治療や療養は身体的、心理的、あるいは経済的に日常生活にさまざまな影響をもたらします。ゼミでは、がん治療や療養、あるいは予防に関連した情報を紹介しつつ、受講者と共にがん不安の時代をどう生きぬくのかについて考えてきましたが、振り返ってみると私自身、受講生の皆様から様々な学びや刺激を頂きました。何歳になっても学び続けておられることに本当に敬服しています。

あらためて、これまでのご厚情に感謝するとともに、これからも学びの場としてますます発展されること、心よりお祈りします。

徳島学習センター客員准教授 山田 仁子

英語を中心としたことばについて、ゼミや面接授業を担当してきました。ゼミでは、1年目の半年ほどは、妙な方向に張り切りすぎて、空回りしていたようです。学生の皆さんのがんの希望することに対して理解しようという配慮もできずに、自分の話したいことばかりを話してしまいました。でも皆さんはそこで私を見捨てずに、私の話にも耳を傾けながら、同時に、自分が学びたいことを積極的に伝えてくれました。英語の楽しさと一緒に味わっていただきありがとうございました。面接授業も楽しい経験になりました。遠いところからも、興味が共通する人たちが集まって、普段味わうことのできない刺激的な時間でした。こうして思い返すと、皆さんに助けられ、教えられてきたのだと気付かされます。センター所長の石川先生にもいつも馴染落たっぷりの優しい言葉をかけていただき、スタッフの皆様、他の客員教員の皆様にも、楽しく言葉を交わしながら助けていただきました。

皆様、ありがとうございました。お元気で、またどこかでお会いできることを願い、楽しみにしております。

～退任のご挨拶～

徳島学習センター客員准教授 久米 穎子

このたび、3月末をもちまして放送大学客員教員を退任することとなりました。3年間の在任中にはみなさまのあたたかいご指導とご支援をいただきまして、ここにあらためて厚く御礼を申し上げます。

これまで教員や心理職を志望する大学生・大学院生を相手に授業や実習をしてきた私にとって、徳島学習センターで月1回担当させていただくことになったゼミはまったく新しい経験でした。さまざまな年齢や背景をもった方が参加してくださり、そうしたみなさんの興味・関心に応えられるよう、臨床心理学の理論を日常ことに結びつけてわかりやすくお伝えすることは、難しいと同時にとてもやりがいのあるチャレンジでした。実際のところ十分ではなかったことも多々あったと思いますが、受講生のみなさんの反応は毎回とても新鮮で、思いもよらない視点を頂いたり、当たり前だと思っていたことが全然違った風に見えてきたりと、私にとって大変学びの多い時間でした。貴重な経験をさせて頂き、どうもありがとうございました。この経験を今後の教育や研究に活かしていきたいと思います。

最後になりましたが、みなさまの今後ますますの充実した学びとご活躍を心よりお祈り申し上げます。

徳島学習センター事務長 川瀬 勲

学習センターでは5年間お世話になりました。その間、面接授業、単位認定試験、学生研修旅行、(入学、学習)相談、入学者の集い、学位記授与式等々で学生の皆様とつながりをもたせていただき、新しい経験をさせていただきました。

4月からは。プチ農業をやりながら放送大学の学生として学習を続けていこうと思っています。また、どこかでお会いする機会がありましたらよろしくお願ひします。

5年間ありがとうございました。

スケジュール

4月	1日	(木)	第1学期放送授業開始
	4日	(日)	第1学期入学者の集い
	5日	(月)	第1学期オンライン授業開始
	9日	(金)	教員免許更新講習受付開始
	16日	(金)	面接授業空席発表
17・18日	(土・日)		面接授業(衣川先生・西山先生)
	22日	(木)	面接授業追加登録開始
	24日	(土)	「まなびの森」講演会
24・25日	(土・日)		面接授業(川西先生・荒武先生)
	29日	(木)	閉所日(昭和の日)



4月

■は閉所日です

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	■	6	7	8	9	10
11	■	13	14	15	16	17
18	■	20	21	22	23	24
25	■	27	28	■	29	30



5月

■は閉所日です

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	■	■	■	6	7	8
9	■	■	■	11	12	13
16	■	■	■	18	19	20
23	■	■	■	25	26	27
30	■					

5月	1日	(土)	夏季集中科目(司書)履修生受付
			科目登録開始(司書～6/7)
	3日	(月)	閉所日(憲法記念日)
	4日	(火)	閉所日(みどりの日)
	5日	(水)	閉所日(こどもの日)
	7日	(金)	Web 通信指導提出期間開始(～5/28)
	8・9日	(土・日)	面接授業(萩原先生・石田先生)
	14日	(金)	郵送による通信指導提出期間開始(5/28)必着
	15・16日	(土・日)	面接授業(中山先生)
	22・23日	(土・日)	面接授業(梅山先生・野路先生)
	28日	(金)	通信指導提出期限(Webは17時締切)
	29日	(土)	「まなびの森」講演会
	29・30日	(土・日)	面接授業(高原先生・村田先生)



6月	5・6日	(土・日)	面接授業(石川先生・平井先生)
	7日	(月)	集中科目(司書)受付締切(本部必着)
	10日	(木)	第2学期出願受付開始(第1回締切 8/31)
12・13日	(土・日)		面接授業(塚本先生・中山先生)
19日	(土)		卒業研究ガイダンス 14:00～15:00(予定)
20日	(日)		大学院(修士全科・博士)入学希望者 ガイダンス 10:00～11:00(予定)
26日	(土)		「まなびの森」講演会
26・27日	(土・日)		面接授業(上原先生・加藤先生)

6月

■は閉所日です

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	■	■	8	9	10	11
13	■	■	15	16	17	18
20	■	■	22	23	24	25
27	■	■	29	30		